

## 新型コロナウイルス感染症対策等情報

6月17～18日の第2回町議会定例会において、新型コロナウイルス感染症対策として追加補正を行いました。主な内容をお知らせします。

### ・公共的空間安全・安心確保事業 563万円

町内公共施設における感染防止対策に必要な物品の整備及び施設の改修・修繕をします。

### ・保健福祉センター空調設備整備事業 1,900万円

ワクチン接種会場の他、各種教室・検診など不特定多数の町民が集まるため、換気能力の向上・熱中症対策として空調設備を整備します。

### ・介護サービス事業所応援事業 170万円

介護事業所が継続してサービス提供を行うために必要な感染予防対策に支援するとともに、利用者と家族の面会環境を整備する介護事業所に応援金を交付します。

### ・公共施設感染予防対策事業 287万円

保育所内の手洗い場蛇口を非接触型のセンサーに取り替えます。屋外給湯器及び蛇口1か所を増設し、屋外保育行事での手洗い等に活用します。

図書館内の接触感染を防ぐため、来館者が利用する洗い場の蛇口を自動センサーに切り替えます。

### ・お買い物クーポン発行事業 1,580万円

町民の感染予防に対する努力や協力に対する感謝を込めて町内でご利用いただける、全町民1人5千円分のお買い物クーポン券を配付します。

### ・和寒元気！プレミアム応援券発行事業 2,700万円

新型コロナウイルスの影響による町内消費落ち込みの早期回復と地域経済の活性化のため、「プレミアム付き商品券」を発行する実行委員会に対し補助金を交付します。

### ・経営継続緊急支援事業 1,100万円

長引く新型コロナウイルス感染症流行の影響により、経営に大きな打撃を受けている町内の中小企業、個人事業主等に対し、今後の経営継続を支援することを目的に緊急支援金を交付します。

## 災害の備えは大丈夫ですか？

新型コロナウイルス感染症の不安が続いていますが、災害はいつ起きるかわかりません。突然やってくる災害に対して、被害をできるだけ抑えるために日頃から家庭で、次のような備えを進めておいてください。

- 地域で協力し合えるよう“顔のみえる関係”を築き、避難するときは、近所に声を掛けて。
- 災害時に備えて、家族で避難場所などについて話し合っておくことも大切です。避難所が過密になることもあるので、可能な場合は親戚や友人の家等の避難も検討してみましょう。
- 気象情報に気をつけて。  
携帯電話をお持ちの方は、和寒町に警報などの発令がされると、メール配信される設定ができます。北海道防災情報の携帯サイト <http://i.bousai-hokkaido.jp/> から登録ができます。
- 地震に備え、金具や市販の転倒防止用具で、家具などが倒れないよう固定してください。
- 停電に備え、防災無線の受信機や懐中電灯に使用する電池を用意しておいてください。  
また、長時間の停電では、ランタンやカセットコンロが役立ちます。

### 非常用持出品を確認

災害時には、電気や水道等のライフラインが止まる可能性もあります。日頃から、保管場所や内容について確認しておきましょう。

例：マスク、消毒液、体温計、水、食料、常備菜、懐中電灯、防災情報ラジオ、電池、軍手、防寒具など

